

# 東京双松会第70回総会の報告

2025年11月15日(土)12:00~15:10  
日本プレスセンター レストラン・アラスカ

# 目次①

- 総会を終えてのご挨拶 : 毛利信二 会長 (1976)  
森岡正士 事務局長 (1980)
- ①会長挨拶 : 毛利信二 会長 (1976)
- ②松江北高の近況報告 : 中西正実 校長 (－)
- ③150周年記念事業 : 櫻井誠己 双松会 会長 (1969)  
: 景山直観 双松会 幹事長 (1980)
- ④活動報告及び決算報告 : 森岡正士 事務局長 (1980)
- ⑤講演 : 小泉凡 小泉八雲記念館長 (－)  
演題 「現代によみがえる小泉八雲とセツ」

## 目次②

- ⑥会員アピールタイム : 篠原 大輔(1995) 桂 伸べえ(2008) 森山 遥翔(2024)  
: 牧野 桃子・伊藤 愛理(2025) ビデオ参加
- ⑦乾杯 : 櫻井誠己 双松会 会長(1969)
- ⑧懇親タイム : 参加者全員
- ⑨福引大会 : 村川令一郎(1991) 古原徹(2003)
- ⑩ミニコンサート : 門脇早紀 (2024) ソプラノ  
: 門脇勇樹 (2019) ピアノ
- ⑪校歌斉唱 : 参加者全員 リード 大岩篤郎(1967)
- ⑫全体写真 : 参加者全員

参加者名簿

# 東京双松会第70回総会を終えてのご挨拶

2025年11月15日(土)12:00より日本プレスセンター10Fのレストラン・アラスカで東京双松会第70回総会を開催致しました。  
104名の会員と9名の来賓・講演者が参加し、朝ドラ「ばけばけ」で注目されている小泉八雲の曾孫の小泉凡館長に講演を頂き、  
エンタメでは門脇早紀さん・門脇勇樹さん兄妹に歌とピアノを披露してもらいました。  
また新規に取り組んだ若手会員による「会員アピールタイム」と日比谷しまね館のご協力による「福引大会」も好評を頂きました。

第71回総会は2026年11月14日(土)に、今回と同じレストラン・アラスカで開催致します。  
講師には「白い船」「RAILWAYS」などで映画監督の錦織良成監督を予定しており、次回も是非ご参加をお願いします。

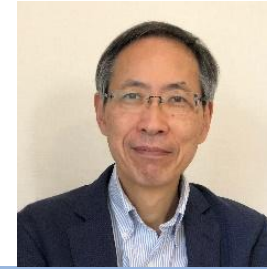
2026年は松江北高の150周年にあたり、東京双松会の会員の皆様も150周年事業にご協力して頂けると幸いです。  
また、メルアド登録率の引き上げを進めており、2027年から完全メール化(郵送廃止)を予定しておりご理解下さい。

第70回総会の状況のダイジェストを報告しますが、引き続き東京双松会にご支援・ご協力の程よろしくお願い致します。

東京双松会 会長  
毛利 信二  
(1976年卒)



東京双松会 事務局長  
森岡 正士  
(1980年卒)





## ①会長挨拶

総会の冒頭、毛利信二会長から、100名を超えるご出席に対する感謝の言葉、そして松江北高150周年に向け、引き続き「世界の人」たる人材の輩出を願うと母校や在校生への思いなど、ご挨拶がありました。今年も晴天に恵まれ、日本プレスセンター レストラン・アラスカでの総会が和やかに始まりました。

<毛利会長のご挨拶>





## ②松江北高の近況報告

中西正実校長から「世界の人たれ 文武両道 質実剛健」と題し、松江北高の近況報告がありました。校長就任時に頭に浮かんだ「“爽やかな生意気”を育てたい」という思いを経営方針に掲げ、学校運営に当たっておられます。

詳細については、こちらをご覧ください⇒[ここ](#)をクリック

＜中西校長のご報告＞





### ③150周年記念事業

来賓としてご出席いただいた双松会の櫻井誠己会長と景山直観幹事長からご挨拶と松江北高150周年記念事業・行事のご紹介がありました。

記念式典は2026年10月31日(土)にくにびきメッセで開催予定です。

詳細については、こちらをご覧ください⇒[ここ](#)をクリック

<櫻井会長>



<景山幹事長>

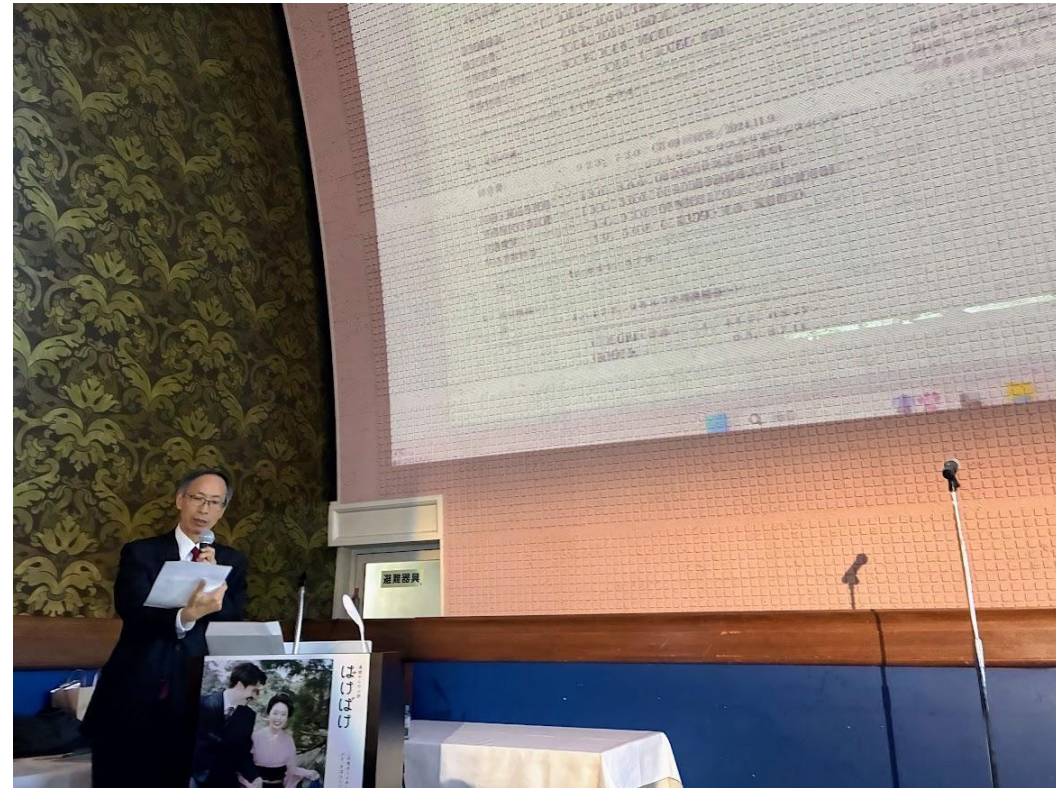




## ④活動報告及び決算報告

森岡正士事務局長から、決算報告に絡めて東京双松会の活動について報告がありました。  
また、コスト削減に向け、メールアドレス登録について重ねてのお願いがありました。  
⇒次頁をご参照下さい。

<森岡事務局長>





# 決算報告

## 東京双松会・収支決算報告書

(自2024年9月1日～至2025年7月31日、11ヶ月決算)

(単位：円)

### 1. 収入の部

前期繰越金	1,402,193	(三菱UFJ・普通、振替貯金)
総会会費	768,000	(来賓5名、参加会員100名)
年間会費	534,000	(267名、会費2千円)
会員からの寄付	414,846	(64名)
受取利息	495	(三菱UFJ・普通)
<hr/>		
計	3,119,534	

### 2. 支出の部

総会費	923,720	(第69回総会／2024.11.9 レストラン・アラスカ日本プレスセンター)
印刷・郵送等費用	480,866	(総会案内状発送等の費用)
事務局代行委託費	181,500	(中央印刷事務器株式会社)
会議費等	44,930	(幹事会およびホームページ維持費用等)
払込手数料等	10,560	(三菱UFJ・普通、振替貯金)
<hr/>		
計	1,641,576	

### 3. 差引残高

計	1,477,958	(次期繰越金へ)
<hr/>		
	(三菱UFJ・普通	1,412,087)
	(振替貯金	65,871)

東京双松会

会長 毛利 信二 様

### 監査報告書

東京双松会の2024年9月1日から2025年7月31日までの事業年度(11ヶ月決算)の会計監査を実施した結果について、下記の通り報告いたします。

### 記

2025年7月31日現在の普通預金残高(三菱UFJ銀行、ゆうちょ銀行)、2024年総会会費(第69回)、年会費・寄付金(2024年総会当日現金入金、郵便振替受払通知書)および各種領収書等関係書類を監査しました結果、正確であることを認め、また、収入・支出の処理は適正に行われていることを証明いたします。

以上

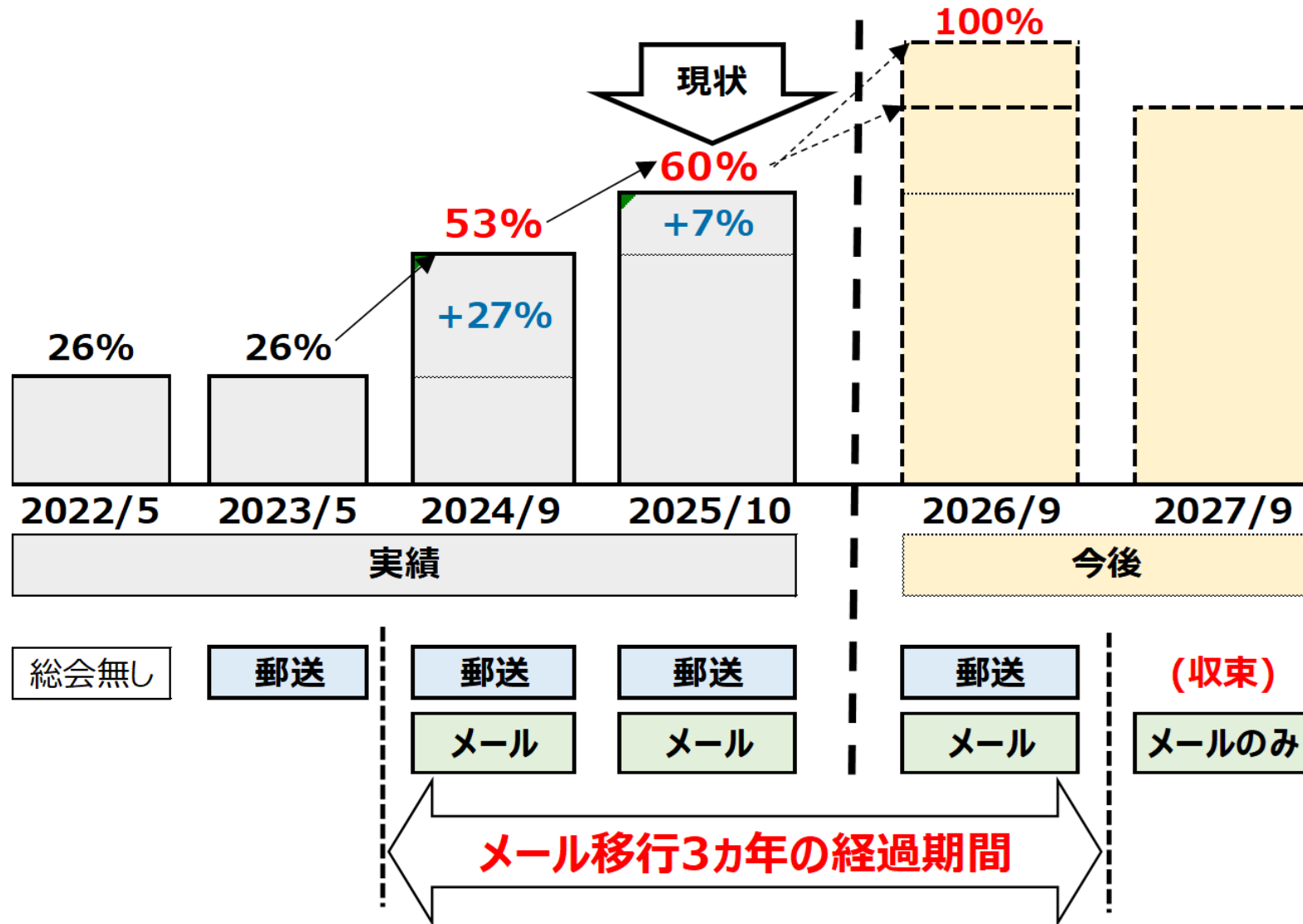
2025年9月10日

東京双松会

監事 浅野 千賀子

監事 宮城 由美子

# メルアド登録への取組状況



## <背景>

郵便料金的大幅値上げ  
2024年10月～

ハガキ 64円⇒85円 (+33%)  
封筒 84円⇒110円 (+31%)

## 郵送収束

大幅に経費カット

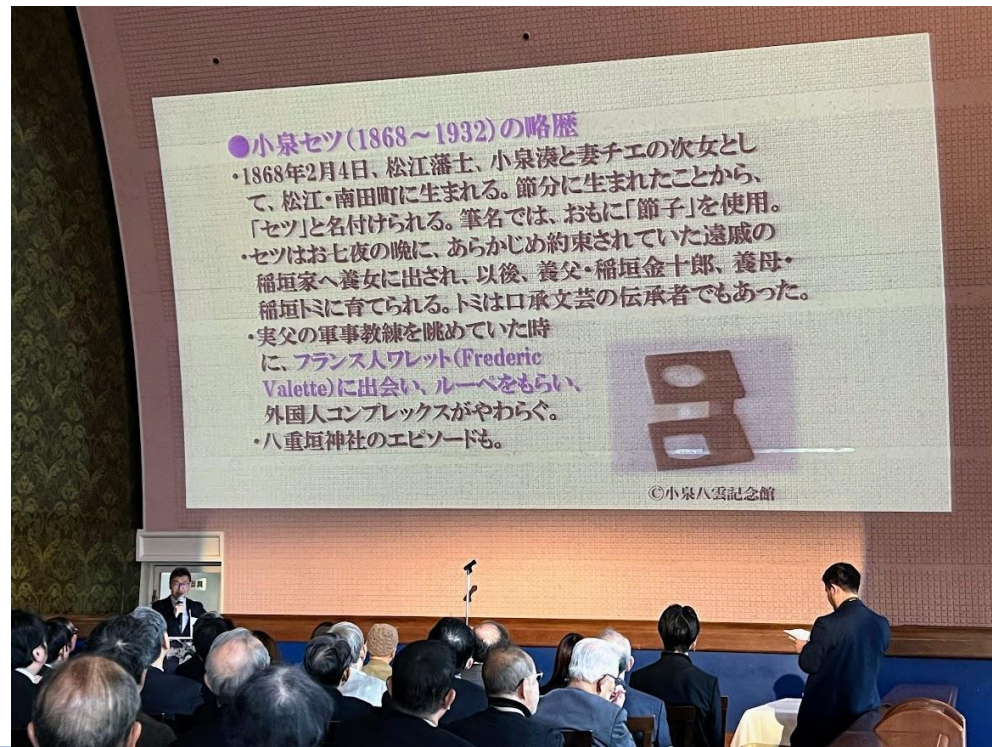
東京双松会の運営向上



## ⑤講演

小泉凡氏に「現代によみがえる小泉八雲とセツ」のテーマで講演いただきました。  
ちょうどNHKの朝ドラ「ばけばけ」の放送が始まっておりテレビでご覧の方も多いと思います。  
八雲の怪談文学は、東洋と西洋、人と自然、生者と死者、現実世界と異界を結び、分断、対立の現代に  
「つながりの感覚」を与えてくれる、と八雲とセツの怪談文学の意義について大変興味深いお話を聞かせていただきました。

<小泉凡氏>



## ⑥会員アピールタイム(1)

# ドローン・ロボット の活用について



1995年卒  
篠原大輔



## ⑥会員アピールタイム(2)

落語家（落語芸術協会）  
桂伸べえ

2008年卒、59期

現在35歳 独身

2013年：23歳、桂伸治に入門

2017年：27歳、二つ目昇進

数年後、真打？



## ⑥会員アピールタイム(3)



松江北高校 75期卒業

ShimaNext 代表 森山 遥翔

**理念：島根の未来を、面白く、豊かにする。  
若者が自分ごととして次の未来を作っていく**



## ⑥会員アピールタイム(4)

建設現場を  
もっと明るくしよう  
プロジェクト

2025年卒業 普通科76期

伊藤愛理 牧野桃子 (山野内聡香)



## ⑦乾杯

双松会の櫻井誠己会長に乾杯のご挨拶をしていただき、懇親タイムがスタートしました。

<櫻井会長>

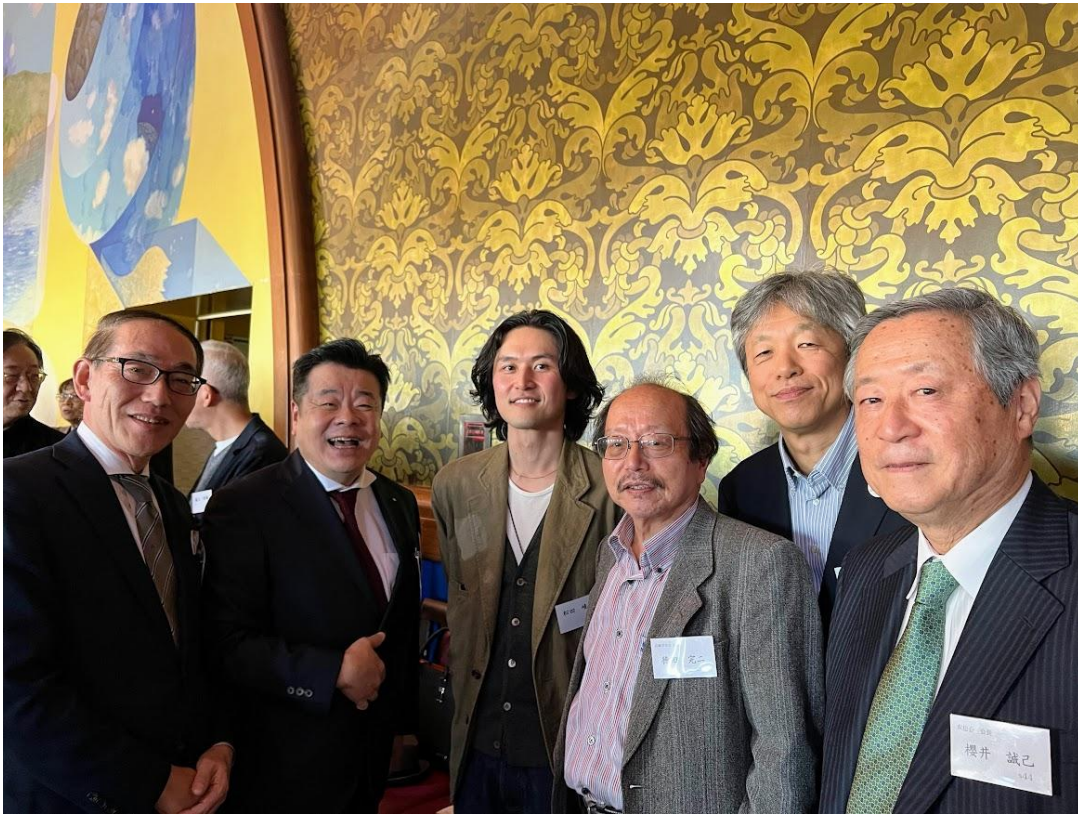




## ⑧懇親タイム

今年は立食形式で飲食しながら楽しく旧交を温めていただきました。  
卒業年や年齢を越え、卒業生同士で和気あいあいと交流される様子が見られました。

<来賓の皆さんほか>





## ⑧懇親タイム

<ご出席の皆さん(一部)>





## ⑨福引大会(1)



### 福引大会の当選発表

日比谷しまね館 村川令一郎 (1991卒)  
遣島使・松江観光大使 古原 徹(2003卒)  
2025年11月15日 (土)  
東京双松会第70回総会



## ⑨福引大会(2)

**特賞から参加賞まで「空くじ」なし！**

**特賞 1名**

**1等賞 2名**

**2等賞 3名**

**3等賞 5名**

**4等賞 8名**

**5等賞 14名**

**特別賞 5名**

**参加賞**

当たらなかった皆様

## ⑨福引大会(3)



### 5等賞 出雲そば

#### 一福出雲そばセット

- 神話の山琴引山のミネラル豊富な湧水
- 素材にこだわり初代から受け継がれる伝統的技法。
- 研究に研究を重ねた究極の手打ち技術
- これら全てをこだわり抜いた本気の蕎麦をご家庭でお楽しみください

## ⑨福引大会(4)

### 4等賞 島根ワイナリージュースセット



#### 甲州・デラウェア2本セット

- 島根ワイナリーを代表する葡萄「甲州」と「デラウェア」のジュースのセットです
- 「デラウェア」は島根県にとっておなじみのブドウ品種
- 「甲州」で醸された島根ワイナリーのワインは、日本ワインコンクールで金賞を受賞するなど、高い評価を受けています
- その葡萄で丁寧に絞られたジュースをお楽しみください



## ⑨福引大会(5)

### 3等賞 松江和菓子セット

#### 若草（彩雲堂）

- 松平不味公の茶席で使われた「若草」

#### 薄小倉（桂月堂）

- 秘伝の蜜に漬け込んだ、大粒の大納言

#### 日の出前（三英堂）

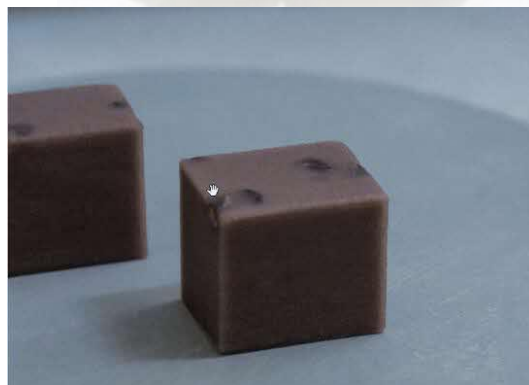
- 陶芸家・河井寛次郎先生の命名

#### 朝夕（風流堂）

- 淡白な皮むき餡とほのかなつくね芋の香り

#### つぶつぶ柚餅子（福田屋）

- やわらかな求肥の食感に柚子の香り



## ⑨福引大会(6)

### 2等賞 しまねグルメセット



冷凍のどぐろ丼のネタ（日本海）

のどぐろ丼用醤油（古代醤油醸造元）

冷凍のどぐろ姿煮（和田珍味）

- どんぶりと姿煮の豪華組み合わせをご用意しました

冷凍大粒しじみ（中浦食品）

- 「ばけばけ」でもおなじみのしじみ、大粒サイズをご用意しました



## ⑨福引大会(7)

### 1等賞

### 松江日本酒飲み比べセット

李白酒造 純米吟醸

米田酒造 思ひ出のヘルン

- 小泉八雲・セツにゆかりのある地である熊本県の「熊本酵母」と島根県産酒米「縁の舞」を100%使用した純米吟醸酒です

スルメイカロール

- 島根産するめいかの身を唐辛子風味に味付け。焼いたのち、延ばしてありますので、そのまま食べられます

しじみ醤油カシューナッツ

- 出雲地方に脈々と伝わる再仕込み醤油(三年熟成)を使った、特製しじみ醤油タレで仕上げました





## ⑨福引大会(8)



### 特賞 仁多米5kg×2

- 仁多郡内の田んぼは、殆どが昔ながらの棚田で全国棚田百景に選ばれた棚田もあります
- お米は昼間光合成でデンプンを作り、夜間に穂に蓄えられます。しかし夜の気温が高いとせっかく蓄えられたデンプンを消費してしまいます
- 稲の登熟期（穂に実の入る時期）に昼の気温が高く夜の気温が低いことがお米の旨味に大変重要な要素となります
- 仁多郡内の水田は標高300～500mにあり、この好条件に恵まれています
- 仁多郡は面積の約9割を占める豊富な森林に覆われ、雪解けの花崗岩から湧き出るミネラルたっぷりの岩清水が仁多米を育みます



## ⑨福引大会(9)

### 特別賞

1. **穴道湖シジミタンブラー** 3個
2. **KAELOOP(カエループ)** 2個

ご提供：古原徹さん(2003年卒)

アサヒユウアス(株)創業メンバー、たのしさユニットリーダー  
株式会社ODORIJI 代表取締役社長  
女子美術大学 非常勤講師  
松江観光大使／遣島使

## ⑨福引大会(10)

最新のサステナブル技術で実現！  
宍道湖シジミ殻51%と再生プラスチック49%で成形した

### 「宍道湖シジミタンブラー」

「小泉八雲・セツのドラマをイカしてバケる  
松江推進協議会公式ロゴマーク」で新登場

- “スーパードライ生ジョッキ缶”の生みの親が開発しており、機能性にもこだわっています
- 表面の微細な凹凸でビールの泡立ちが良く、おいしく楽しめる
- ガラスのコップよりも冷たさが長持ち





## ⑨福引大会(11)

水の都、松江で使いたい。  
日本初！の“海に還る”タンブラー

### 「KAELOOP（カエループ）」

「小泉八雲・セツのドラマをイカしてバケる  
松江推進協議会公式ロゴマーク」のコラボデザイン

- 木材とお酢などからできた素材「酢酸セルロース樹脂」を100%活用
- 植物由来で、万が一海に流れても、微生物の働きで分解されます
- 日常環境では長くお使いいただけます

<備考>

- ・ 2025年10月2日に発売
- ・ 日経新聞など、サステナ高感度メディアに掲載
- ・ KAELOOPを活用した、松江市との共同プロジェクトが進行中



## ⑨福引大会(12)

### 6等賞(参加賞)

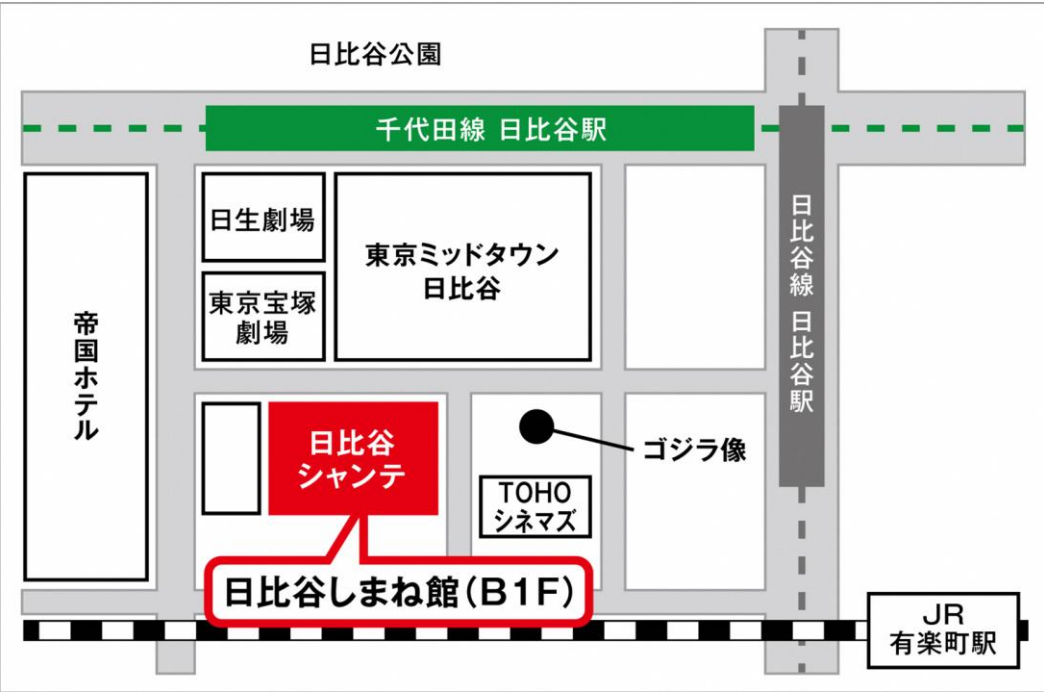
**日比谷しまね館 お買い物券1000円分  
(しまねっこグッズ付き)**



日比谷シャンテの地下1階にある島根県  
のアンテナショップ「日比谷しまね館」  
お買物券で島根のお気に入りの商品をぜ  
ひお買い求めください  
しまねっこのクリアファイルもぜひご利  
用ください

## ⑨福引大会(13)

日比谷しまね館は**日比谷シャンテB1**にあります



**皆様のご来場をお待ちしています！**



## ⑩ミニコンサート

東京藝術大学音楽学部声楽科の門脇早紀さん(2024年卒)がお兄さま門脇勇樹さん(2019年卒)の伴奏でソプラノの美声を披露してくださいました。拍手喝采で、アンコールにも応えていただきました。

曲目：①すてきな春に ②トルコ行進曲 ③ムゼッタのアリア

<勇樹さん 早紀さん>

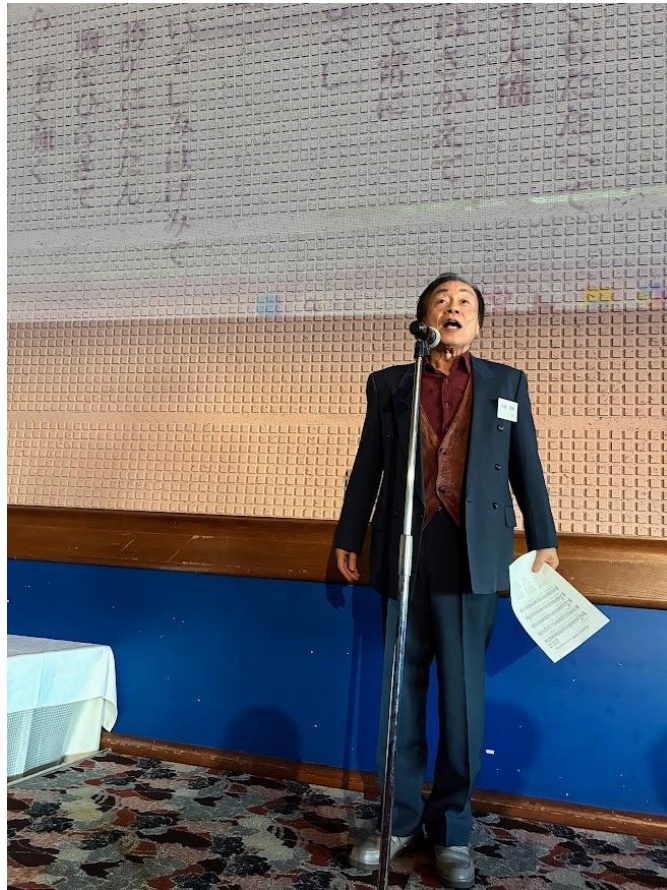




## ⑪校歌斉唱

大岩篤郎さん(1967年卒)のリードで「さんみゃくうかびて」を全員で歌いました。

<大岩さん>



- 一、山脈浮びて 半島みどりに  
さざなみかがやく 水の都よ  
真理のひかりを 求めゆくとき  
知性の空は 高くひろく  
仰げば正し 出雲富士
- 二、郷土の歴史を 深くもたたへて  
川風すがしく 渡す大橋  
千鳥の城あと 街はさかえて  
希望も新た かくて常に  
自由の道を 進むべし
- 三、健康ひとしく いそしみはげみて  
世界の人たる 誇に立たん  
友情かはらず 胸をひらきて  
こぞれりわれら 若く強く  
松江北高 ここにあり

## ⑫全体写真



**皆さま、2026年11月14日(土)の東京双松会総会でお会いしましょう!**



＜受付にご協力いただいた皆さん＞  
お疲れ様でした。



# 2025年11月 東京双松会第70回総会 参加者リスト

## <来賓> 8名

組織名	役職	氏名	卒年 (和暦)	卒年 (西暦)
双松会	会長	櫻井 誠己	S44	1969
松江北高	校長	中西 正実	—	—
双松会	副会長	吉岡 佐和子	—	—
双松会	幹事長	影山 直観	S55	1980
双松会	副幹事長	糸川 孝一	S55	1980
双松会	副幹事長	石原 俊太郎	S59	1984
近畿双松会	会長	徳田 完二	S48	1973
近畿双松会	事務局長	宍道 弘志	S55	1980

## <講師>

小泉八雲 記念館	館長	小泉 凡	—	—
-------------	----	------	---	---

No.	名前	卒年 (和暦)	卒年 (西暦)
1	西村 二郎	s30	1955
2	小林 信生	s32	1957
3	水野 恵夫	s32	1957
4	小林 治郎	s33	1958
5	森口 基十雄	s35	1960
6	芦田 昭充	s37	1962
7	島村 武宜	s38	1963
8	永海 稔	s38	1963
9	野津 克忠	s38	1963
10	北脇 千枝子	s39	1964
11	木村 久明	s39	1964
12	中西 幸子	s39	1964
13	新谷 直人	s40	1965
14	山田 佐世子	s41	1966
15	大岩 篤郎	s42	1967
16	高橋 正美	s44	1969
17	清原 英人	s45	1970
18	高橋 寧	s45	1970
19	西村 正幸	s45	1970
20	生越 英美	s46	1971
21	富岡 寛	s46	1971
22	矢田 修治	s46	1971
23	柏木 登	s47	1972
24	安達 勉	s49	1974
25	大嶋 陽子	s49	1974
26	小中 隆	s49	1974
27	須藤 修	s49	1974
28	藤江 幸雄	s49	1974
29	細田 輝三	s49	1974
30	兼築 信行	s50	1975
31	坂根 正敏	s50	1975
32	安達 淳	s51	1976
33	大東 憲二	s51	1976
34	西尾 康英	s51	1976
35	本郷 一郎	s51	1976
36	毛利 信二	s51	1976

No.	名前	卒年 (和暦)	卒年 (西暦)
37	青木 宏道	s52	1977
38	北尾 知道	s52	1977
39	小海 哲郎	s52	1977
40	佐藤 真吾	s52	1977
41	竹原 正博	s52	1977
42	原 千香子	s52	1977
43	桶谷 浩	s53	1978
44	金田 康嗣	s53	1978
45	神崎 由花	s53	1978
46	里田 弘志	s53	1978
47	宮城 由美子	s53	1978
48	吉岡 一郎	s53	1978
49	久我 忍	s54	1979
50	三宅 賢子	s54	1979
51	池田 洋子	s55	1980
52	喜多村 啓子	s55	1980
53	高根 護康	s55	1980
54	藤井 靖彦	s55	1980
55	松本 葉子	s55	1980
56	森 崇徳	s55	1980
57	森岡 正士	s55	1980
58	山下 時恵	s55	1980
59	山田 博子	s55	1980
60	尾原 秀紀	s56	1981
61	稲田 晃典	s57	1982
62	小林 純子	s58	1983
63	青戸 直哉	s59	1984
64	石倉 博	s59	1984
65	今井 大造	s59	1984
66	嵯峨崎 泰子	s59	1984
67	野津 真生	s 61	1986
68	浅野 千賀子	s62	1987
69	福岡 康文	s62	1987
70	錦織 功政	s63	1988

No.	名前	卒年 (和暦)	卒年 (西暦)
71	岩橋 正明	h2	1990
72	木村 寧志	h2	1990
73	村川 令一郎	h3	1991
74	小野 育代	h4	1992
75	青戸 理成	h5	1993
76	山崎 寿子	h5	1993
77	篠原 大輔	h7	1995
78	白石 洋一	h7	1995
79	浅野 利幸	h8	1996
80	渡部 弘和	h8	1996
81	黒川 龍	h9	1997
82	梶谷 英伸	h10	1998
83	高見 朋子	h10	1998
84	古原 徹	h15	2003
85	久木元 かほり	h17	2005
86	久坂 めぐみ	h17	2005
87	小笹 利晃	h20	2008
88	中谷 祥一郎	h27	2015
89	藤江 太郎	h27	2015
90	三上 大貴	h27	2015
91	岡本 美佑	h28	2016
92	小川 万葵	h28	2016
93	原 優揮	h28	2016
94	松田 峻汰	h29	2017
95	門脇 勇樹	h31	2019
96	中村 秀汰	h31	2019
97	岩見 涼	r4	2022
98	門脇 早紀	r6	2024
99	長瀬 颯太	r6	2024
100	森山 遥翔	r6	2024
101	清田 航平	r7	2025
102	出川 浩平	r7	2025
103	藤原 颯太	r7	2025
104	山本 珠緒	r7	2025